

平成29年度 学校評価

1. 生徒集計(12/21)
2. 保護者集計(冬休み中)
3. 職員集計(1/22~26)
4. 運営審議委員集計(1月下旬)
5. 寮生集計(12月下旬)

平成29年度 学校評価(生徒用)集計

- ・実施日:平成29年12月21日(木) 7校時
- ・在籍:85名(欠席3名) 1年次 31名(欠席1名) 2年次 26名(欠席2名) 3年次 28名(欠席0名)
- ・回答方法:4段階評価(A:十分 B:おおむね C:不十分 D:まったく 空白:わからない)
- ・評価方法:Aを4ポイント、Bを3ポイント、Cを2ポイント、Dを1ポイントとして計算する

昨年よりマイナス評価の項目

1. 学校生活全般について

	A	B	C	D	無回答	平均	昨年
(1) 挨拶や礼儀ができた	34	41	6	1	0	3.32	3.10
(2) 正しい言葉遣いができた	28	43	11	0	0	3.21	2.97
(3) 化粧品や装飾品等をせず身だしなみを守ることができた	59	18	3	2	0	3.63	3.60
(4) 正しい服装・頭髪で生活できた	49	27	5	1	0	3.51	3.25
(5) 規則正しい生活習慣が身についた	33	40	6	3	0	3.26	3.27
(6) クールビズの導入は効果的であった	75	5	2	0	0	3.89	3.86
(7) 学校の物を大切にすることができた	63	16	2	1	0	3.72	3.66
(8) 仲間と良好な関係を作ることができた	42	26	13	1	0	3.33	3.28
(9) 学校のルールを守ることができた	45	32	4	1	0	3.48	3.35
(10) 清掃活動に意欲的に参加した	40	31	10	1	0	3.34	3.08
(11) 個人面談の時期及び回数は適切であった	48	26	7	1	0	3.48	3.44
(12) 先生は自分の個性を認めて指導してくれていると感じる	27	30	19	6	0	2.95	3.05
(13) 地域の方々に迷惑をかけずに行動できた	49	30	3	0	0	3.56	3.35
(14) 普段から交通安全を意識した生活を送ることができた	52	25	4	1	0	3.56	3.47

2. 学校活動について

	A	B	C	D	無回答	平均	平均
(1) 学校内においてそれぞれの役割を持ち活動ができた	47	31	3	1	0	3.51	3.44
(2) 剣友会行事や農業クラブ行事に意欲的に参加することができた	43	31	5	3	0	3.39	3.15
(3) 委員会活動に積極的に取り組むことができた	46	29	5	2	0	3.45	3.27
(4) 行事を通してクラスの団結力を身につけることができた	36	36	7	3	0	3.28	3.43
(5) 地域との交流を行うことができた	36	36	7	3	0	3.28	3.13

3. 学習全般について

	A	B	C	D	無回答	平均	平均
(1) 目標を持って学習に取り組み、学習内容を身につけることができた	34	32	13	3	0	3.18	2.97
(2) 基礎基本の学力向上に力を入れて取り組むことができた	27	40	12	3	0	3.11	3.08
(3) 授業準備をしっかりと行い、正しい態度で授業にのぞめた	28	39	13	2	0	3.13	3.20
(4) 緊張感を持って授業や講習・補習に取り組んだ	20	41	17	4	0	2.94	3.00
(5) 必要に応じて先生が2人授業につくことは効果的であった	32	29	15	6	0	3.06	3.12
(6) 資格取得への取り組みを積極的に行えた	34	31	9	8	0	3.11	3.28
(7) 様々な活動で図書室が有効に活用されていた	22	31	17	12	0	2.77	2.28
(8) 視聴覚の機材が有効的に活用されている	28	32	13	9	0	2.96	2.87
(9) コンピュータ室の使用方法を守ることができた	53	29	0	0	0	3.65	3.71
(10) 剣高だよりを読んでいる	19	30	10	23	0	2.55	2.53
(11) 学校HPを見たことがある	35	20	11	16	0	2.90	3.09

4. 専門学習について

		A	B	C	D	無回答	平均	平均
(1) 課題を見つけて積極的に農業や福祉の学習活動に取り組んだ	全員	43	36	2	1	0	3.48	3.44
(2) 進路を見据えた学習を行うことができた	全員	34	32	11	5	0	3.16	3.42
(3) 安全に実習ができた	全員	58	23	0	1	0	3.68	3.83
(4) 授業ごとに農場施設や設備の整理整頓を行った	全員	44	29	6	1	2	3.45	3.48
(5) 命の尊さ、心のふれあいの大切さを学ぶことができた	全員	51	28	1	2	0	3.56	3.68
(6) 収穫等を通して農業の魅力がわかった	全員	50	19	2	5	6	3.50	3.44
(7) 実習生産物を大切にすることができた	全員	58	16	5	1	2	3.64	3.58
(8) 本校の農場で「癒し」を感じることがあった	全員	31	29	9	8	5	3.08	2.94
(9) 実習を通して地域のことを学習できた	全員	40	29	10	3	0	3.29	3.31
(10) 地域交流・ボランティアに積極的に参加できた	全員	35	23	14	10	0	3.01	2.95
(11) 産業社会と人間の体験学習や2・3年次の委託実習は充実していた	全員	44	21	9	1	7	3.44	3.66
(12) 農業の授業を通して農業の基本が身についた	農業	18	14	1	0	0	3.52	3.62
(13) 生産・加工・流通の一連の流れが理解できた	農業	22	9	2	0	0	3.61	3.44
(14) 「食育」に関する学習活動に意欲的に取り組むことができた	農業	17	14	1	0	1	3.50	3.18
(15) 自分で課題を見つけ意欲的にプロジェクト活動に取り組めた	農業	13	18	1	1	0	3.30	3.29
(16) 草花を活用した環境づくりができた	農業	15	13	4	1	0	3.27	2.82
(17) アンテナショップを活用することができた	農業	7	7	8	8	3	2.43	3.55
(18) 農業に関する資格を取得することができた	農業	15	6	8	2	2	3.10	3.06
(19) 介護における基礎的な内容を理解することができた	福祉	8	11	0	0	0	3.42	3.61
(20) 実技を通して介護技術を身につけることができた	福祉	11	8	0	0	0	3.58	3.58
(21) 福祉の授業を通してコミュニケーション能力を高めることができた	福祉	6	11	2	0	0	3.21	3.29
(22) 地域交流を通して、様々なことを率先して行動できるようになった	福祉	5	10	3	1	0	3.00	3.48
(23) 福祉の授業を通して思いやりの心を学んだ	福祉	11	8	0	0	0	3.58	2.97
(24) 心のふれあいの大切さを理解することができた	福祉	10	9	0	0	0	3.53	3.03
(25) 介護福祉士国家試験合格を目指して意欲的に学習に取り組んだ	福祉	4	13	1	1	0	3.05	3.65
(26) 介護職員初任者研修やガイドヘルパーの講習に積極的に参加した	福祉	9	8	2	0	0	3.37	3.45
(27) 基礎を理解して応用問題を解くことができた	福祉	4	12	3	0	0	3.05	3.61
(28) 介護福祉士を目指すための授業環境を整えることができた	福祉	2	16	1	0	0	3.05	3.74
(29) 模擬試験の実施は適切で効果的である	福祉	9	8	1	1	0	3.32	3.52
(30) 長期休業中の講習会は適切で効果的である	福祉	4	12	1	2	0	2.95	2.84
(31) 施設実習を通してコミュニケーション能力を高めることができた	福祉	7	9	2	1	0	3.16	2.84
(32) 施設実習を通して進路について考える機会となった	福祉	11	6	1	1	0	3.42	2.48
(33) 日誌の記録・記述方法を身につけることができた	福祉	8	10	1	0	0	3.37	3.36
(34) 宿題や小テスト実施による家庭学習習慣が定着した	福祉	0	9	7	3	0	2.32	2.84
(35) 国家試験に向けて計画的に学習に取り組んだ	福祉	0	10	9	0	0	2.53	2.84
(36) 視聴覚教材を活用していた	福祉	2	6	7	3	1	2.39	2.48
(37) 放課後講習は適切で効果的である	3年福祉	4	5	0	0	0	3.44	3.36

5. 進路について

		A	B	C	D	無回答	平均	平均
(1) 職業説明会や講演会は充実していた	全員	34	28	10	7	3	3.13	3.35
(2) 進学・就職説明会や体験入学などに積極的に参加できた	全員	28	20	13	17	4	2.76	3.24
(3) 計画的に進路活動を行った	全員	21	25	20	12	4	2.71	3.51
(4) 総合的な学習の時間を活用した進路活動が展開されている	全員	23	32	15	8	4	2.90	3.30
(5) 個人面談が進路を考えるきっかけとなった	全員	27	21	16	14	4	2.78	2.81
(6) 進路活動を通して、自分の適性や性格を知ることができた	全員	25	33	12	9	3	2.94	3.11
(7) 進路に関する情報を得るために意欲的に活動した	全員	26	28	16	8	4	2.92	3.27
(8) 進路に関する掲示物や閲覧コーナーが充実している	全員	21	33	16	8	4	2.86	3.03
(9) 「面接指導カード」を用いて面接練習を行ったことは効果的であった	3年	11	11	3	3	0	3.07	3.43
(10) 多くの先生が面接指導に協力してくれた	3年	15	7	3	3	0	3.21	3.64

実施期間：平成29年12月23日（土）～1月16日（火） 1月下旬
 対象：全年次保護者 回答：30世帯 回収率：36%
 回答方法：4段階評価（A：十分 B：おおむね C：不十分 D：まったく 空白：わからない）
 評価方法：Aを4ポイント、Bを3ポイント、Cを2ポイント、Dを1ポイントとして計算する

1. お子様の学習について

- (1) 学習内容が身についている
- (2) 家庭学習の習慣が身についている
- (3) 自分の進路に関して計画的に目標を持って取り組んでいる

A	B	C	D	無回答	平均
4	19	7	0	0	2.90
2	10	16	2	0	2.40
5	17	7	0	0	2.93

2. 本校の取り組みについて

- (1) 基礎基本の学力向上に力を入れている
- (2) 生徒への学習支援がなされている
- (3) 剣高だよりやホームページは学校活動を理解するのに有効である
- (4) 先生方は細やかな生活指導を行っている
- (5) 学校と家庭との連携が効果的になされている
- (6) 農業・福祉の専門教育が充実しており、子ども達の将来にとってとても有意義である
- (7) 委託実習は有意義である
- (8) 資格取得に関する指導が充実している
- (9) 学校行事などで、地域連携が盛んに行われ、それが教育活動によい結果を与えている
- (10) 剣友会（生徒会・農業クラブ）活動が盛んである
- (11) 各部活動が意欲的に行われている
- (12) 職業説明会や講演会など1年次生から系統立てた進路指導が展開されている
- (13) 進路に関する情報の提供など進路指導が充実している
- (14) 学校の施設設備が適切に活用されている

A	B	C	D	無回答	平均
2	19	5	1	0	2.81
5	15	5	1	0	2.92
9	16	5	0	0	3.13
6	17	2	1	0	3.08
5	17	4	1	0	2.96
16	11	2	0	0	3.48
22	7	0	0	0	3.76
14	11	3	0	0	3.39
15	11	0	1	0	3.48
10	17	0	0	0	3.37
6	17	5	1	0	2.97
5	22	3	0	0	3.07
6	16	4	0	0	3.08
9	15	2	0	0	3.27

平成29年度 学校評価＜職員用集計＞

評価	評価項目	評価	各評価項目についての意見
教育目標	1 自ら学ぶ意欲を育み積極的に行動する力を育てることができていたか	2.58	・自ら学ぶというところまでは、至っていない。 ・学ぶ楽しさを伝える必要があると思う。
	2 責任感を養い、互いに助け合う心を育てることができていたか	2.67	・「互いに助け合う心」とは、他人に関心を持たなければ生まれないと思うので、自分自身も生徒との接し方を考え、手本になりたい。
	3 心身を鍛え明るく豊かな人間性を育てることができていたか	3.08	・計画的な部活動が必要だと思います。やると決めたら一人でも二人でもやるべきだと思います。そこをしないから活性化していないと思われるような気がします。
	4 勤労を尊び、郷土の発展につくす態度を育てることができていたか	2.75	・本校の教育を通じて、働くことの大変さを感じてくれていると思います。
	5 教育目標が各分掌の目標の基になり実践することができていたか	3.17	・校内研修で教育目標を改めて意識することができたと思います。
教務	1 各教科・科目を中心とした学習意欲・基礎学力向上の促進ができていたか	3.10	・各科目でとりくんでもらった。学習意欲をどう引き出すかが課題だと感じます。
	2 授業規律の確立と学習習慣の定着ができていたか	2.50	・授業規律という点では確立されていない。 ・教員もチャイム入室を心掛けた。 ・授業態度の改善に奮闘しています。また、2年次の家庭学習の自己評価が1.7で悪い。
	3 シラバスの改訂と系列選択・科目選択への活用ができていたか	3.10	・生徒としっかり評価の確認ができた。
	4 各観点を意識した評価問題を作成したか	3.11	・観点別評価に反映できなかった。 ・評価方法について新年度変更する必要があります（一次指導より）
	5 各年次・分掌・教科との連携による時間割の弾力的な運用ができていたか	3.50	・ご協力いただきありがとうございました。
	6 週ごとの時間割作成による授業時数の確保と普通教科と専門教科の均衡は保持されていたか	3.67	・概ねできていた。
	7 資格取得状況と部活動大会結果の管理はできていたか	3.22	・入力ありがとうございました。
	8 校内研修の精選と実態に即した研修テーマの検討ができていたか	3.70	・11月の校内研修、先生方の考えや思いを知る機会となりました。良かったと思います。 ・校内研修の研究協議、有意義でした。 ・有意義な研修でした。 ・全教員から募集してみてもどうでしょうか？
	9 公開授業の実施及び合評会は活性化していたか	3.00	・合評会を実施しなかった（各先生方で意見交換されましたか？）
	10 会議・研修へ参加した際の資料の回覧・報告はできていたか	3.70	・回覧の時に、ポイント・見てほしいところが書かれていて良かった。

	11	図書環境の整備と読書の推進はできていたか	2. 90	<ul style="list-style-type: none"> ・読書の推進までには至っていない。 ・毎年20万円分の図書を購入しているため、有意義に活用してほしい。読書時間をどこかに設けてほしい。
	12	委員会活動と連携した図書館の利用推進はできていたか	3. 22	<ul style="list-style-type: none"> ・開館する際、放送をかけている時とそうでない時があったので、継続して実施してほしい。
	13	視聴覚機器の整備と更新はできていたか	2. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・何か必要なものがあればお知らせください。
	14	情報処理機器の整備と管理はできていたか	3. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・今のPCは、2019年9月末更新となります。それまで大切にお使いください。
	15	剣高だよりの作成と地域への定期的な情報発信の継続ができていたか	4. 00	<ul style="list-style-type: none"> ・教務部で皆頑張りました。何か掲載するアイデアがあればお知らせください。
	16	中学校及び保護者に対するの学校理解の促進と入学者の確保ができていたか	3. 11	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに「数字で見る剣淵高校」を作成して、内情を知ってもらおうきっかけづくりをした。
	17	HP・ブログ内容の精選と定期的な更新ができていたか	2. 70	<ul style="list-style-type: none"> ・HPを見てくださった方から見づらいと言われました。また、部活動のページもH28から更新されていません。どのようにすると良くなるか考えたいです。
生徒指導	1	教員の共通理解のもとで学校生活の規律を指導することができていたか	2. 45	<ul style="list-style-type: none"> ・共通理解までは至っていない。 ・スマホの使用時間の徹底。職員室に入る際の挨拶など、統一を図る必要があると思います。 ・生徒の実感として「言う先生、言わない先生」という声があります（身だしなみ、携帯マナーについて）。もう一度新年度に向け、話し合いたいです。 ・指導部として今年の現状をどう感じていたのか聞きたいです。どこまで指導をするべきか線引きが難しかったです。
	2	校外生活における規律遵守の指導を行っていたか	2. 40	<ul style="list-style-type: none"> ・伝わる指導ができていなく、他学年に最上級生として迷惑をかける結果になった。 ・登校指導、校外巡視が必要だと思います。下校時はジャージ着用にして結果的に良かったのかどうか見解を聞きたいです。
	3	指導対象者の指導を計画的に行っていたか	3. 20	<ul style="list-style-type: none"> ・臨機応変の場面もあったが、しっかりできた。 ・事後指導は必要ですか？期間中にきちんとすべきでは。
	4	多様な価値観を認めて行動できる生徒の育成ができていたか	2. 89	<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いてほしい生徒が多いように思います。
	5	教育相談、個別面談は充実していたか	3. 50	<ul style="list-style-type: none"> ・個別面談の結果を回覧するのに時間がかかっています。 ・面談終了後すぐに回覧できない場面があった。 ・担任面談期間が必要になってきたと感じます。
	6	PTA活動、地域交流を通じた生徒指導の充実化を図れていたか	3. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・列車添乗指導を保護者と一緒にできました。
	7	関係諸機関と連携した生徒指導の充実がはかかれていたか	3. 00	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や講習会の参加により、現状の把握と今後に向けての対策にもつながった。 ・担任を助ける指導部の動きが見えたかったです。
	1	進路行事等の企画・実施と各関係機関との連携ができていたか	3. 00	<ul style="list-style-type: none"> ・調整お疲れ様です。

進路指導

2	進学説明会・就職促進会等への参加促進と効果的な事後指導の実施ができていたか	2. 63	・ 促進会などに参加して、どんな感想をもったのか簡単な報告があるとわかりやすいです。
3	進路に関する資料の提示を通して進路意識の高揚をはかっていたか	3. 00	・ きれいに掲示されていますが、どのくらい生徒が利用しているのでしょうか。教えていただければと思います。
4	定期的な進路指導の実施ができたか	2. 43	・ 今年初めに作られた進路ノートをもっと活用すればよかった気がします。
5	進路を見据えた系列選択の指導及び効果的な進路指導の実施ができていたか	3. 00	・ 農業と福祉がどちらも消極的理由によって選ぶ生徒が増えてきている気がします。
6	担任と連携した進路指導の展開ができていたか	2. 86	・ 1年次が進路に対する動きに欠けていた（調査ものはあったが）
7	生徒情報の共有化と、継続的な指導の展開はできていたか	2. 67	・ 見えないものがあった。 ・ どの生徒が今どの段階か、他の先生方にもわかるようにマメに示していただきたいです。 ・ 全く見えなかったです。試験に向けての動きも不十分だったと思います。
8	生徒が進路を見据え、目標を持った学校生活を送るための支援ができていたか	2. 43	・ 授業内で、時折進路の話も交えながら先を見据えた行動を促した。
9	進路実現に向け個々に応じた基礎学力の定着がなされていたか	2. 57	・ 朝の公務員対策お疲れ様でした。放課後実施でいいように思います（勤務体系から考えて負担が大きすぎるし、忘れていることも数回以上だったため）。
10	進路情報の把握と生徒への提供ができていたか	2. 88	・ 一部、生徒と親の意見が食い違う場面・対応があった。
11	卒業生の状況確認と効果的な進路指導の実施ができていたか	2. 50	・ 卒業生までは手が回らなくても仕方ないと思います。来校時に様子を聞ければ十分だと思います。
1	新教育課程実施年度にあたり、新しく導入された科目の研修を深め、特色ある農業教育の推進に努めていたか	3. 20	・ 新教育課程に向けて、目玉の検討が必要だと思います。
2	科目間・部門間の連携の充実を図り、フードシステムの確立に努めていたか	3. 20	・ 朝の打ち合わせを通じて、連携に努めた。翌週の實習は金曜日に確認しておく必要があった。
3	日本農業技術検定3級合格100%を目指し、各科目内での継続した学習指導を実施できていたか（昨年度63.6%）	3. 20	・ 今年度合格率64%（全国54%） ・ 関連付けて授業を進めたい。
4	専門学習・委託實習を通して、農業経営者及び関連する産業人としての知識・技術の向上に努めていたか	3. 40	・ 産業現場實習の固定化になってしまい、今後は新規を模索する。マルワ力製麺が受け入れたいと以前から話していました。
5	計画的な事前指導、事後指導を実施し、充実した實習となるよう努めていたか	3. 40	・ 事後指導の時間がとりにくいため、實習期間を短縮して対応したい。
6	實習先との連携・情報共有を図り、円滑な實習展開に努めていたか	3. 40	・ 週1回は連絡をとり、生徒の情報、受け入れ先の状況把握に努めたい。

農場部

7	プロジェクト計画段階から、発表時の分野を意識した取り組みを行い、記録の充実を図れていたか	3.20	・しっかりと記録はできた。 ・より内容の濃い、丁寧な文字での記入を指導していきたい。
8	大学・関係機関などとの連携を積極的に行い、地域に根ざした専門学習となるよう充実を図っていたか	3.00	・忙しさにかまけて、外部との連携ができなかった。
9	各分会での活動状況の共有を図り、全体が充実した活動になるように努めていたか	3.00	・教員間だけでも、意見交換をする場を設けたらよかったです。
10	水稲部門では、特別栽培を継続し、付加価値を高める栽培方法を実践できていたか	4.00	・きたくりんの栽培は、農薬はいらぬといふものの部分着色などの課題もある。
11	畑作では、新たな作物を導入し、地域で栽培可能かを検討できたか	4.00	・こんにゃくを初めて販売した。先生方に食べてもらったが、誰からも感想をもらえなかった。
12	野菜部門では、安定生産を努めるとともに、冬期間中の栽培を実践できたか	4.00	・ほうれんそうなどよく取り組まれていた。
13	加工部門では、定期的な製造に努め、新たな商品の開発を模索できたか	2.50	・マフィンに変わる菓子製造が何もできていなかった。
14	草花部門では、環境負荷低減の取り組みを継続しながら、地域環境作りに貢献できる花作りを行えたか	3.50	・地域を彩る花作りに大きく貢献していた。
15	定期的に販売会を実施するとともに、地域のイベントに積極的に参加し、販売実習の機会確保と生産物収入の増加（目標450万円）を達成できたか	4.00	・12月末現在 648万円の売り上げ。
16	農場内の環境整備・整理整頓に努めるとともに、掲示教育にも力を入れ、開かれた学校農場となっていたか	3.33	・作物別の看板をすべてに設置することができた。
17	実習における安全には十分に配慮し、事故が起らないよう指導に努めることができていたか	3.67	・実習に応じた服装を心掛けさせ、大きな事故もなかった。
18	地域の先進農家を手本とした、担い手育成・営農学習指導の実践に努めることができたか	3.17	・講演会を通して、地域づくりや会社の運営について学ぶことができた。
19	地域の販売会などに積極的に参加し、地域に開かれた学校の推進に努めることができたか	4.00	・近隣市町での販売を通して、生徒の生き生きとした活動を見てもらう事が出来た。
20	農業を活用したヒューマンサービスについての実践力を育て、地域社会の発展に努めることができたか	3.20	・保育所・小学校・中学校と農業を通して交流し、農業への理解を深める事が出来た。
1	自己理解を深め、介護福祉士に必要な円滑な対人関係を図るためコミュニケーション能力を育てることができたか	2.80	・実習先での人間関係のトラブルが多かった。
2	介護サービスの質の向上に必要な社会福祉制度の基本的な理解の定着を図ることができていたか	2.80	
3	個人の尊厳、自立支援を重視した介護を行うために必要な専門知識の習得をはかれたか	2.80	

福祉部	4	対外活動や地域交流への積極的な参加を促し、自ら学び、行動できる態度を育てることができたか	2.80	
	5	資格取得のために必要な介護技術の向上を図れたか	3.00	<ul style="list-style-type: none"> ・実技の授業で2年次の態度の改善や意欲を持たせるよう工夫する。 ・2年次生活支援の授業態度が悪く、対応に苦慮している。技術向上になるような充実した実習ができない。
	6	基本的介護理論を理解し、個に対応した実践的な能力を育てることができたか	2.60	<ul style="list-style-type: none"> ・実技の授業で2年次の態度の改善や意欲を持たせるよう工夫する。
	7	実習先との連携・情報共有を図り、円滑な実習展開に努めていたか連携を通し、実習内容の充実を図ることができたか	3.60	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導者を固定したことで、情報共有・指導がより円滑になったと感じた。
	8	社会生活に必要なマナーを学び、将来の職業観を養うことができたか	2.40	<ul style="list-style-type: none"> ・そもそも「マナー」という概念が乏しい生徒に、毎回の授業で伝えていく難しさを感じている。自分自身も常に振り返りが必要。 ・2年次生活福祉系列生徒へのマナー指導が難しい。福祉部内でも重要検討項目。
	9	介護福祉士国家試験合格に向けて、意欲的に取り組ませることができたか	3.60	<ul style="list-style-type: none"> ・個別指導を実施した。 ・年度によって効果的な指導方法を模索してほしい。
	10	福祉教科の情報共有、福祉教育や授業内容の検討を行うことができたか	3.00	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の声として「指導の統一化」がある。ミーティングを重ねるべき。 ・授業内容を12月考査までに終わらせ、その後は国試対策を行う形にはならないでしょうか。 ・日誌の記入は、授業中にはならないでしょうか。
	11	資格取得に対応できる適切な養成校の運営を行うことができたか	3.80	
	1	日課表に基づいた規則正しい生活習慣の確立を促すことができたか	2.67	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の寮生については規則正しい生活とまではいっていない。 ・一部生活習慣の確立が出来ていない。 ・促すことはできたが、継続して確立を目指す必要がある。
	2	寮長・副寮長を中心とした役割分担や、各自の係活動の責任を持たせるとともに活性化を促すことができたか	2.88	<ul style="list-style-type: none"> ・3者会議を行い、生徒が自らより良くしていこうとする姿勢を持たせるよう心がけた。
	3	食事・帰省・外出・外泊等の諸手続きに責任と自覚を持たせることができたか	3.25	<ul style="list-style-type: none"> ・一部記入漏れ等があった。 ・ジャージを取りに戻って学校に行くのは外出にしないでいいと思います。
4	個に応じた指導を強化し、基本的生活習慣の態度を育成させることができたか	3.00	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な取り組みには至っていない。舎監の先生方には、都度声をかけていただきありがとうございます。 ・何か自分で決めさせることも必要ではないかと思っています。 	
5	生活相談の実施や定期的な面談（自己目標）を通して自己理解・他者理解を深めることができたか	3.33	<ul style="list-style-type: none"> ・寮生面談のみならず、気になる生徒については個別に声をかけるよう努めた。 ・舎監に入った時は、生徒の声を拾うように心掛けた。 	
6	各種行事運営による人間関係の構築を促すことができたか	3.25	<ul style="list-style-type: none"> ・寮レクリエーションは楽しんで行っていたと感じた。良好な人間関係構築を目指したい。 	

寮務	7	定期的に寮生活の状況を教職員に伝え、情報共有を図ることができたか	3.80	<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良者の情報を知ることができたので、保健室での対応がしやすかったです。 ・打ち合わせのみならず、いつでも先生方からの声を聞くよう（話題に出すよう）努めた。 ・単発での指導ではなく、流れの中で指導ができるように意識して取り組んだ。
	8	各部屋のこまめな清掃・点検を行い、よりよい生活環境を整えることができたか	3.38	<ul style="list-style-type: none"> ・在庫確認、不足分の補充、清掃、修理などを行うことができた。 ・朝の舎室点検時に机の陰にごみを隠す生徒が数名おり、気になった。
	9	寮の設備や整理整頓の徹底を図り、安らぎの場を確保することができたか	3.50	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局、農場部の先生方ありがとうございます。快適な寮になっていております。今後ともよろしく願います。
	10	食事の充実や消耗品・備品の補充等を適切に行うことができていたか	3.78	<ul style="list-style-type: none"> ・食実の充実については、業者との打ち合わせを重ね、より良い生活習慣となるように継続していく。 ・今年度、いい動きがあったので、継続してほしい。生徒にもその動きを理解させてほしい。
	11	避難訓練等を通して、非常時の心構えを養うとともに、日頃からの安全な寮生活の確保に努めることができたか	3.38	<ul style="list-style-type: none"> ・季節入寮生及び町職員の方々への確認が不十分であった。しっかりと時間を確保したい。
	12	定期的に寮通信を発行と保護者への郵送を行い、寮生活の様子をブログなどで情報発信することができたか	3.33	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も継続する。
	13	学習意欲の向上を促す指導・助言に努めることができたか	2.75	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導等の方策について検討の必要がある（生徒への目的の周知の不足） ・入り口では学習に対して何の助言もできません。
	14	学習課題の設定による、学習習慣の確立を目指すことができたか	2.38	<ul style="list-style-type: none"> ・課題をとくに設定していない。するか否かを含め、検討の必要あり。 ・福祉の生徒は日誌、農業の生徒は自習が多かったように思います。
	15	考査期間中の学習環境を整備することができたか	2.75	<ul style="list-style-type: none"> ・声掛けをしていただいているが、一部男子落ち着かない等の報告があった。
剣友会	1	年次や部活動の集団活動を通して、自分を見つめ直し、自己実現に向かって人生を切り拓く力を身につけることができたか	3.25	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動では継続的な活動を心掛け、連絡・挨拶・メリハリある行動などを求めた。
	2	各種大会等への「挑戦する心」を育て、お互いに協力し努力することから、生徒に達成感を体験させることができたか	3.38	<ul style="list-style-type: none"> ・1勝のために何をすべきか考えさせることができた。
	3	計画的な農業クラブ活動を通し、クラブ員個々に問題解決能力を身につけさせることができたか	3.00	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対し、どうやって解決に導くか考える機会を意識して設けた。
	4	活動を通して、所属感や連帯感を高め、生徒一人ひとりが個性に応じた役割を見つけさせることができたか	3.13	<ul style="list-style-type: none"> ・部内での役割を考えさせることができた。
	5	三大農ク行事の指導を充実させ、年次間のつながりを通して、自己表現力やコミュニケーション能力を高めさせることができたか	3.14	<ul style="list-style-type: none"> ・地域大会に向けての流れは良かったが、校内大会に課題が残る。
	6	他校との交流、連携を通して他者理解に努め、望ましい人間関係の形成に努めることができたか	2.88	<ul style="list-style-type: none"> ・余裕があれば他校との合同リ一研にも参加したい。

	7	学校行事の計画や運営に参加させることで、生徒の自主性を養い、生徒相互の連帯感を高めさせることができたか	3. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的に指導していきたい。 ・もっと生徒主体の運営にしていきたいと思います。考えさせることも必要だと思います。また、運営においては間を作らないことを考える必要があると思います。
	8	各行事の目的を達成するため事前指導を充実させ、士気の向上を図ることができたか	2. 88	<ul style="list-style-type: none"> ・2・3年次のマンネリ化がないよう対面式の内容を上級生も楽しめるようにしたい。
	9	専門委員会の活動内容を精選し、充実した取り組みを実践することができたか	3. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・継続指導
	10	部活動の活性化と剣友会予算の適正な執行による環境整備を目指すことができたか	3. 38	<ul style="list-style-type: none"> ・バレエ部、男女を分けるための動きが必要（練習、大会出場、予算、顧問配置）
保健安全	1	健康診断前後の措置が円滑に行われているか	3. 50	<ul style="list-style-type: none"> ・ご協力ありがとうございました。 ・自己理解のためにも重要だと思います。
	2	救急体制が確立されているか	3. 63	<ul style="list-style-type: none"> ・てんかん発作、アナフィラキシー、大けが大量出血、熱中症など、もしもの時にどうすれば良いかの研修もあっても良いと思います。
	3	校舎内外は清潔に保たれているか	3. 00	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの分別について、朝の打ち合わせで呼びかけているがあまり改善できていない。どうすれば改善できるか考えているところです。 ・3年次がボトルネックです。申し訳ないです。
	4	体育的行事の際の健康チェック等安全確保に配慮があるか	3. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・気にかけているので、大丈夫だと思います。
学級年次経営	1	生徒同士、教師生徒間など円滑な学級・年次運営が行われているか	3. 00	<ul style="list-style-type: none"> ・仲良くなれずとも、授業に影響しない人間関係（将来は職場での人間関係）の在り方を考えさせたら良いのではないか。
	2	生徒についての情報が適切に共有されているか	3. 38	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席が続いた生徒への初期対応が遅い ・私たち教員は、その生徒が本当に本校をやめなければならなかったのか謙虚に考えなければならないと思う。
	3	HR運営について全教職員の共通理解のもと協力体制ができていますか	2. 57	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ協力的にすべてはいいっていない。
家庭地域との連携	1	目的が会員に理解され活発に活動がなされ、保護者、教職員が意欲的に参加されているか	2. 89	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の保護者に固定となっている。 ・PTA役員以外へ案内は行われているのでしょうか。新年会や学校祭など。
	2	協力体制は良好だったか	3. 33	<ul style="list-style-type: none"> ・学校祭や列車添乗指導など協力して行えた。 ・学校の指導に対して一定の理解を示してもらえたと思う。
	3	地域行事に積極的に参加しているか	2. 89	<ul style="list-style-type: none"> ・十分参加できていると思います。しかし、毎年教育効果があるのかどうかを考えて実施(参加)していく必要があると思います。
	4	学校と地域や関係機関との連携がうまく図られているか	3. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職の町での会議や役職が多すぎると思います（負担が大きいのと、学校を空けることが多くなるため）。

上記のいずれにも該当しない項目において意見があればお書きください。

【教務】

- ・職員出勤、打ち合わせを5分でも10分でも早めた方が良いと思います。担任の先生が落ち着いてSHRに行くためです。
- ・8:25出勤と同時に打ち合わせ開始し、朝のSHRを8:35として、1時間目の移動時間をしっかりと確保していく必要があると思います（1校時が落ち着かないため）
- ・時間割は表か裏かのどちらか一本化にはならないでしょうか？表と裏で違って生徒に伝わることもある
- ・職員室の席を年次の島にした方が学年内でコミュニケーションを図りやすいのではないのでしょうか？
- ・ベル着については、今後も継続していきたいと思います。

【生徒指導】

- ・スマートフォンの使い方について（使いすぎ）、何か制限などを考えた方が良いと考えます。先生方はどのように感じられていますか？
- ・生徒の身だしなみについて、細かく検討したいです。その上で改善するところはして、しなくて良いところはそのまま・・・と議論をしっかりとする必要があります。「面接にいつでも行ける」というのがあいまいです。それであれば、身だしなみの基準を進路指導部でも検討していただきたいです。また、生徒に指導するにあたり、教員も社会人の手本となる身だしなみ、行動、ふるまいを意識した方が良いと考えます。
- ・清掃ができない生徒が多いという課題の解決策を皆さんで共有、探れないでしょうか？
- ・職員室が和気あいあいとして、いつでも生徒のことを語り合える場にすることは大切です。ですが、あくまでもプライベート空間ではないということ、生徒が社会に出るために必要なマナー指導が職員室の入退室や目上の人への言葉遣いを学ぶ場としてできるようにすることも大切だと思います。今自分が間違いなくできているとは言い切れませんが、自分も含めて少し意識していけたらと考えています。

【寮務】

- ・宿直制度を、夜日直+宿直+朝日直の3人配置が可能であれば、宿直の負担軽減につながるのではないかと。

【事務】

- ・視聴覚教室とコンピュータ教室に暖房設備があるとありがたいと思います。両教室ともに使用頻度が高く、暖めるのにかなりの時間を要するからです。視聴覚教室には現存の物をもう1台欲しいところです。コンピュータ室については家庭用のファンヒーター2台、しかも灯油を毎回入れなければいけないというのはどのようなものでしょうか？私は以前灯油を入れ過ぎてけっこうこぼしてしまい、雑巾で拭いている時に切ない思いをしてしまいました（灯油入れの未熟さもありまして・・・）是非導入していただければと思います。

【その他】

- ・朝の出勤時間を守れるようにしていきたいです。生徒に指導している以上、教員が出来ていないと生徒が文句や指導に乗らない場面もあると考えるので。
- ・私自身の力不足もありますが、各種行事の運営や大会の指導などもっとやり切らなければいけない場面があったと考えています。
- ・一つ一つの規則について、私たち教員はなぜその規則が存在するのか、本当に必要があるのかをしっかりと認識し、生徒に指導していく必要があると思います。
- ・すべての教職員の皆様、今年も寮生への対応ありがとうございました。

実施期間：平成29年1月22日（月）～1月31日（水）
 配布対象：学校運営審議委員 10名
 回答方法：4段階評価（4：十分 3：おおむね 2：不十分 1：まったく空白：わからない）
 最も多い回答は濃い網掛けとなっている

1 学校教育目標について	A	B	C	D	無回答	平均
以下の本校教育目標が生徒の実態や保護者、地域の願いを踏まえたものとなっていると思いますか。	4	3	0	0	0	3.57

- 1 自ら学ぶ意欲を育み積極的に行動する力を育てる
- 2 責任感を養い、互いに助け合う心を育てる
- 3 心身を鍛え明るく豊かな人間性を育てる
- 4 勤労を尊び、郷土の発展につくす態度を育てる

2 本校の取り組みについて	A	B	C	D	無回答	平均
(1) 総合学科として多様な教育課程・授業が準備されている。	2	5	0	0	0	3.29
(2) 農業、福祉の専門教育が充実しており、子ども達の将来にとってとても有意義である	4	3	0	0	0	3.57
(3) 学校行事などで、地域連携が盛んに行われ、それが教育活動により結果を与えている	4	3	0	0	0	3.57
(4) 生徒会・農業クラブ活動が盛んであり、生徒が主体的に取り組んでいる	5	2	0	0	0	3.71
(5) 交通安全指導、性に関する教室、薬物乱用防止教室等保健安全指導が適切に行われている	1	6	0	0	0	3.14
(6) 部活動は充実している	1	3	3	0	0	2.71
(7) 資格取得に関する指導が充実している	3	4	0	0	0	3.43
(8) 2年次生、3年次生での委託実習は有意義である。	5	2	0	0	0	3.71
(9) 原付バイクの免許取得許可は今後も継続させるべきである	4	2	0	0	1	3.67
(10) 先生方は一人ひとりに対応した細やかな生活指導を行っている	2	5	0	0	0	3.29
(11) 学校と家庭との連携が十分に効果的になされている	0	7	0	0	0	3.00
(12) 「剣高だより」やホームページは学校活動を理解するのに有効である	5	2	0	0	0	3.71
(13) 授業評価を通して、授業での教え方の工夫や授業改善が行われている。	2	5	0	0	0	3.29
(14) 学校の施設設備が充実している	2	4	1	0	0	3.14

(15) 職業説明会や講演会など1年次生から系統立てた進路指導が展開されている

2	4	1	0	0	3.14
1	5	1	0	0	3.00
2	5	0	0	0	3.29

(16) 基礎基本の学力向上に力を入れている

(17) 進路に関する情報の提供など進路指導が充実している

3 記述欄

(1) **学校は人の生き方について考えたり豊かな心を育んだりしていると思いますか。**

・学校内や町内で剣高生を見ていますが、笑顔が良く挨拶もきちんとできる生徒がほとんどです。学校の生徒指導がきちんとなされていると思います。

・思います。学校生活の中から学ぶコミュニケーション力は、多感な時期の生徒にとって重要であり、成功も失敗も今後の人生の糧となる。

・そういった形に努力すべきであると思う(最終的な努力目標)

・思います。ととても大事な事で勉強よりも人として、社会人としての考え方や行動の指導がとても重要だと思います。

・集団生活は生きていくうえで最も大切な学ぶべきことと思います。

(2) **生徒募集について、ご意見をお聞かせください**

・剣淵高校の良さを伝えられるのは、卒業生だと思います。卒業生のネットワークを活用する手段を講じるべきでは。また、行政としても何らかの優遇施策を考えていただければと思います。

・地元中学からの進学を増やせる新しい取り組みを検討、実践すべきと感じます。特に介護技術や知識の修得はこれからの子どもたちには必須となると考えられるため、生徒による公開講座や学校機能の開放などに期待したい。

・生徒たち自身が学校生活に良い実感を持てれば新たな生徒を呼び込む力になるので、生徒の学校生活が充実するようあらゆる角度からの教育向上の成果を出せるよう心がけるべきである。

・とりあえず普通高校へと考えている親、生徒(中学生)への魅力を伝えるのが大事だと思います。色々な資格がとれる、進学にも有利、生徒の活躍の場が多いなど、伝えてみてはどうでしょうか。あわせて、3ヶ月に一度ぐらい多種多様な職業の人の講演も効果的ではないかと思えます。

(3) **その他、ご意見・ご感想がありましたら、お書き下さい。**

・これからの子供は家族の介護が今までよりも身近になるため、介護技術、設備の活用を行うことで、福祉に触れる機会を増やし、小学生、中学生から将来設計の選択肢に「福祉」が入るような流れが作れると良いと思います。

・生徒と先生の間でのコミュニケーションが大切。人格形成の大切な時期なので、人としての意見の交換を盛んにし、お互いに学び合う姿勢をもって、人間として向上していけばいいと思う。

・VIVAマルシェ代表として、まだまだ高校と連携して良い高校、魅力的な高校にしていきたいと思えます。

・広報や新聞などで母校の活動や報道を見る時、とても嬉しく頼もしく感じます。これからも発信を続けてください。

平成29年度 寮アンケート

S-2

()年 (農業 ・ 福祉) 系列

男

女

次年度からの寮生活をよりよくするためのアンケートにお答え下さい。

なお、回答はA～Dの中で最もあてはまるものを選び記号で答えて下さい。

A：よくあてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない

<自分のことについて>

- | | |
|---|-----|
| (1) 寮の日課やルールを守り、規則正しい寮生活をおくることができた。 | 3.3 |
| (2) 寮長・副寮長を中心に、役割分担や係活動に積極的に取り組むことができた。 | 3.2 |
| (3) 帰省・外出・欠食等の手続きや連絡を、責任をもって行うことができた。 | 3.5 |
| (4) より良い寮生活を作るため、皆と協力・協調して行動することができた。 | 3.3 |
| (5) 先輩や後輩、同年次寮生と良好な人間関係を築くために、適切な言動ができた。 | 3.1 |
| (6) 舎室や寮の清掃、整理整頓を日常的に責任をもって行うことができた。 | 3.5 |
| (7) より良い寮生活を作るために建設的な意見などを出すことができた。 | 3.0 |
| (8) 1日1時間の学習時間を確保し、学習に取り組むことができた。 | 3.1 |
| (9) 帰省電話や寮通信などを通して、学校や寮でのことを保護者と話す機会が作れた。 | 3.5 |
| (10) 舎室はいつも清潔に保ち、公共物を大切に使用することができた。 | 3.5 |

<寮のことについて>

- | | |
|---|-----|
| (11) 寮内設備の修繕や消耗品の補充などは適切に改善されていた。 | 3.2 |
| (12) レクリエーション等の行事は充実していた。 | 3.4 |
| (13) 学習方法や学習時間の使い方についての工夫がされていた。 | 3.2 |
| (14) 寮面談や日常的な舎監との対話で、自分の考えや寮のことを話す機会があった。 | 3.5 |
| (15) 避難訓練の実施により、非常時の心構えや行動について知ることができた。 | 3.5 |

* 寮生活について意見や要望があれば、記入してください。

【1年男子】

- ・バナナがもっとほしい!!勉強じかんをへらしてほしい
- ・カボチャの量を減らして欲しい
- ・早く新とうにカンのごみバコを設置してほしい。来年も新とうにしてほしい（へやを）
- ・洗濯機をもう一台欲しい!
- ・旧棟風呂のタオルかけの位置新棟と同じに
- ・せんたくき新しく、数増、すいみん時間増々

【1年女子】

- ・学習時間が足りない。食事時間をみじかくしてほしい。身まわりでへやの中まで入らないで下さい。こうはいに注意するのにせんぱいがしている（おかしい）
- ・機嫌悪いからって、いままで怒らなかった事をいきなり怒らないでください
- ・勉強時間をなくして自由時間にしてほしい。ごはんの時間を20分ではなくて15分にしてほしい
- ・学習時間のみまわりで部屋に入らないでほしい!!

【2年男子】

- ・月、水曜日の開寮時間を少しでも早くしてほしい
- ・しんとうのカン、ピンのゴミ箱をふやす。
- ・一年の走る音、人を呼ぶ声がうるさい。主に一年の普段の話し声がうるさい。先生が注意してる気がしない
- ・門限の時間が電車とあわなかったり、土日は食事を自分で用意しなければいけない等の理由により門限の時間を8:30~9:30くらいにしてください。小学生でもないのに7:30というのはおかしいと思います。食器が汚いのですべて買い直してほしい。男子棟旧棟の掃除機がずっと使えていないので買い替えをしてほしい。
- ・今この場で思いつかないので、学校などで直で言います。旧とう風呂臭い

【2年女子】

- ・自分でできてからゆうように。はい!!!
- ・寮長辞退!「るかにかかります」すいません

【3年男子】

- ・肉肉肉
- ・掃除機と洗濯機を早く直して下さい

【3年女子】

- ・WiFiかんびをお願いします。
- ・新棟が寒いです。もう少し温かくしてほしいです。
- ・寮全体うるさいです。静かにしてください。
- ・旧棟にもトイレのスプレーをおいてほしい（消臭）